

## 第 2 期「宮崎市地方創生総合戦略」(案) 及び 第 2 期「みやざき共創都市圏ビジョン」(案) の概要 (素案からの変更箇所)

前回、第 2 期「宮崎市地方創生総合戦略」及び第 2 期「みやざき共創都市圏ビジョン」の素案を提示したが、令和元年 12 月に策定された国の総合戦略や別途策定作業を進めている個別計画の内容等を踏まえ見直しを行った。案の概要(素案からの変更箇所)は、次のとおり。

また、令和 2 年度当初予算の事業を反映した「地方創生総合戦略及びみやざき共創都市圏ビジョンの構成内容(案)」は資料 1-2、「地方創生総合戦略の重点プロジェクトの取組(案)」は資料 1-3 のとおりであり、資料 1-5 及び資料 1-6 のとおり最終案を作成した。

### 1 宮崎市地方創生総合戦略(人口ビジョン編)

資料 1-5

1 ページの表 1「宮崎市の近年の人口推移」の 2019 年分を追加。

### 2 宮崎市地方創生総合戦略(総合戦略編)

資料 1-6

#### (1) 総合戦略における基本的な考え方

今回(第 2 期案)	前回(第 2 期素案)
<p>【資料 1-6 の 1~3 ページ】</p> <p>1 総合戦略における基本的な考え方 (略)</p> <p>(1)「SDGs(持続可能な開発目標)」との一体的な推進 (略)</p> <p>(2)「関係人口」の創出・拡大 (略)</p> <p>(3)「Society5.0」の実現に向けた技術の活用 (略)</p> <p>本市においても、こうした社会をイメージしつつ、<u>AI や IoT、ビッグデータなどの技術を活用して、直面する地域の課題解決や活性化及び行政内部の業務効率化</u>に取り組む、社会・生活のさらなる質の向上を目指していく。</p> <p><b>(4) 多様な人材の活躍推進</b></p> <p><u>本市における地方創生の更なる実現に向けては、地方創生の基盤を成す多様な人材の活躍を推進することが重要である。</u></p> <p><u>このため、地域の課題解決に向け、市民や事業者、行政などの地域の多様な主体が連携するだけでなく、それぞれが地域の担い手として活躍できる環境づくりを推進していく。</u></p> <p><u>また、女性、高齢者、障がい者、外国人など、誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会づくりを推進していく。</u></p>	<p>1 総合戦略における基本的な考え方 (略)</p> <p>(1)「SDGs(持続可能な開発目標)」との一体的な推進 (略)</p> <p>(2)「関係人口」の創出・拡大 (略)</p> <p>(3)「Society5.0」の実現に向けた技術の活用 (略)</p> <p>本市においても、こうした社会をイメージしつつ、直面する地域の課題解決や活性化に取り組む、社会・生活のさらなる質の向上を目指していく。</p>

(2) 基本的方向・主要施策

今回（第2期案）	前回（第2期素案）
<p><b>多様なライフスタイルに対応した</b>  <b>「1 子育て支援の充実」</b>  <b>【資料1-6の10ページ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■</li> <li>■</li> <li>■ 多様なライフスタイルや社会情勢の変化に柔軟に対応するため、<u>教育・保育環境の充実や保育士等の人材確保のほか、スキルの高い保育士等の育成を図る。</u></li> </ul> <p><b>【資料1-6の11ページ】</b></p> <p><b>1-3 幼児教育・保育サービスの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>教育・保育ニーズの高い地域における教育・保育環境を整備するほか、関係団体と連携しながら、多様な就労形態に応じたサービスの充実を図るとともに、保護者の経済的な負担の軽減、一時的な利用や特別な支援が必要な子どもに対応した教育・保育環境づくりに努める。</u></li> <li>○</li> </ul> <p><b>2025年問題を見据えた</b>  <b>「2 医療・福祉の充実」</b>  <b>【資料1-6の16ページ】</b></p> <p><b>2-3 地域包括ケアシステムの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul> <p><b>若い世代の定着や生産性の向上を図る</b>  <b>「5 雇用の場の創出」</b>  <b>【資料1-6の29ページ】</b></p> <p><b>5-5 中心市街地のにぎわいの創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○ <u>中心市街地において、創業サポート室を運営し創業の増加を図り、雇用の拡大に繋げていくとともに、空き店舗等を活用し商</u></li> </ul>	<p><b>多様なライフスタイルに対応した</b>  <b>「1 子育て支援の充実」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■</li> <li>■</li> <li>■ 多様なライフスタイルや社会情勢の変化に柔軟に対応するため、<u>保育環境の充実やスキルの高い保育士等の育成を図る。</u></li> </ul> <p><b>1-3 幼児教育・保育サービスの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>保育ニーズの高い地域における保育環境を整備するほか、関係団体と連携しながら、多様な就労形態に応じた保育サービスの充実を図るとともに、保護者の保育に係る経済的な負担の軽減、一時的な保育の利用や特別な支援が必要な子どもに対応した保育環境づくりに努める。</u></li> <li>○</li> </ul> <p><b>2025年問題を見据えた</b>  <b>「2 医療・福祉の充実」</b></p> <p><b>2-3 地域包括ケアシステムの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○ <u>地域資源や特性を生かし、高齢者向けの住宅サービスと連携するなど、地域の活性化に寄与するCCRCの取組を検討する。</u></li> </ul> <p><b>若い世代の定着や生産性の向上を図る</b>  <b>「5 雇用の場の創出」</b></p> <p><b>5-5 中心市街地のにぎわいの創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○ <u>中心市街地において、創業サポート室を運営し創業の増加及び雇用の拡大を図るとともに、空き店舗等を活用し商業や業務</u></li> </ul>

今回（第2期案）	前回（第2期素案）
<p>業や業務機能の集積を図る。</p> <p><b>交流人口や販路の拡大を図る</b>  <b>「6 ブランド力の向上」</b>  <b>【資料1-6の34ページ】</b></p> <p><b>6-3 観光客受入環境の充実</b></p> <p>○  ○  ○ <u>神話・観光ボランティアを育成し、観光ホスピタリティ（おもてなしの心）の機運を醸成する取組を推進する。</u></p>	<p>機能の集積を図る。</p> <p><b>交流人口や販路の拡大を図る</b>  <b>「6 ブランド力の向上」</b></p> <p><b>6-3 観光客受入環境の充実</b></p> <p>○  ○</p>

### （3）重点目標及びKPIの目標値等

4ページ（別紙）のとおり、KPIの名称、現況値や目標値を変更。

### （4）その他

**【資料1-6の42~45ページ】**

「7 資料」編に、現行の「（1）重点項目とSDGs（持続可能な開発目標）の関連付け」に加え、「（2）「SDGs」17の目標の説明・自治体行政の果たし得る役割」を追加。

## 3 みやざき共創都市圏ビジョン

**資料1-2**

**資料4**

第2期「みやざき共創都市圏ビジョン」は、宮崎市、国富町及び綾町の第2期「地方創生（まち・ひと・しごと創生）総合戦略」との整合や位置付ける事業を踏まえ、「地方創生総合戦略」と同様に、第1期から事業名や事業概要のほか、予算額などを見直している。

別紙 < (3) 重点目標及びKPIの目標値等 >

重点項目	重点目標	主要施策	KPI	都市圏 ビジョン ※1	単位	現況値		目標値		年度			
						年度	年度	年度	年度				
1 子育て支援の充実		1-1 結婚サポートや出産ケアの充実	産婦健診受診率	○	%	86.2	2018	93.0 81.0	2024	-	※2		
		1-4 学校教育・放課後児童対策の充実	児童クラブの待機児童数 [5月1日現在]	○	人	76	2019	築定中	2024	-	※2		
		1-5 子育て家庭への生活支援と相談機能の充実	活動件数	2,691	2018	3,818	2024	築定中	2024	16,214	築定中	2020-2024	
			援助会員数 [3月31日現在]	690	2018	979	2024	築定中	2024	-	-	-	
5 雇用の場の創出	正規雇用者数	地域子育て支援センターの延べ利用者数	○	人	140,345	2018	126,936	2024	736,884	築定中	2020-2024	※3	
		市内の女性の有業率	◎	人	100,600	2017	100,600	2022	98,500	2024	-	※4	
6 ブランド力の向上	5-7 雇用環境の改善	宮崎市 ワークライバランス企業同盟 イタボス同盟 加盟事業所数 [3月31日現在]	◎	件	14	2018	37	2024	-	-	-	※4	
													宿泊者数
	観光消費額	観光入込客数	MICE延べ参加人数	◎	億円	886.9 867.1	2018	930	2024	4,527	2020-2024	2020-2024	※4
	6-1 宮崎らしさを生かした取組の推進	6-2 スポーツランドみやざきの推進	6-3 観光客受入環境の充実	◎	%	101,910	2018	115,000	2024	525,000	2020-2024	2020-2024	※2
	6-1 宮崎らしさを生かした取組の推進	6-2 スポーツランドみやざきの推進	6-3 観光客受入環境の充実	◎	人	124,400 91,242	2018	165,000	2024	810,000	2020-2024	2020-2024	※2
	6-1 宮崎らしさを生かした取組の推進	6-2 スポーツランドみやざきの推進	6-3 観光客受入環境の充実	◎	%	196.5	2018	250	2024	1,150	2020-2024	2020-2024	※2

- ※1 「都市圏ビジョン」欄の“◎”は都市圏ビジョンの重点目標、“○”は都市圏ビジョンのKPIを示す。
- ※2 現在策定中の「宮崎市子ども子育て支援プラン」及び「宮崎市観光振興計画」での議論等を踏まえ、目標値を見直し。
- ※3 計画期間の0～5歳の人口推計及び保育環境の充実により、利用者が年々減少すると見込んだ目標値を設定。
- ※4 前回の協議会での意見を踏まえ、目標値を見直し。

国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の体系等について

<p>第1期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」 (2015～2019年度)</p>	<p>第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」 (2020～2024年度)</p>	<p>参考資料</p>
<p>◆長期ビジョン</p> <p>2060年に1億人程度の人口を確保 ・人口減少の歯止め ・東京一極集中の是正</p> <p>◆総合戦略</p> <p>【4つの基本目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする</li> <li>② 地方への新しいひとの流れをつくる</li> <li>③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</li> <li>④ 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する</li> </ol>	<p>基本方針 &lt;2019年(令和元年)6月策定&gt;</p> <p>第1期の地方創生について、「継続を力」にし、より一層充実・強化。 ・ 枠組みや4つの基本目標は基本的に維持し、新たな視点も踏まえ必要な見直しを行う。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 従来の枠組を維持</li> <li>◆ 必要な強化             <ol style="list-style-type: none"> <li>② 地方への新しいひとの流れをつくる</li> <li>③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</li> </ol> </li> <li>◆ 新たな視点             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方へのひと・資金の流れを強化する「関係人口」の創出・拡大 など</li> <li>・ 新しい時代の流れを力にする Society5.0、SDGs など</li> <li>・ 人材を育て活かす</li> <li>・ 民間と協働する</li> <li>・ 誰もが活躍できる地域社会をつくる</li> <li>・ 地域経営の視点で取り組み</li> </ul> </li> </ul> <p>※宮崎市の「第2期計画(素案)」の『基本的な考え方』に、 「SDGsとの一体的な推進」 「関係人口の創出・拡大」 「Society5.0の実現に向けた技術の活用」 の3項目を追加。</p> <p>第2回専門部会 (R1.7.26) 及び第1回協議会 (R1.8.8) で説明。</p>	<p>総合戦略策定 &lt;2019年(令和元年)12月策定&gt;</p> <p>将来にわたって「活力ある地域社会」の実現と、「東京圏の一極集中の是正」を共に目指すため、第1期の成果と課題等を踏まえて、第1期「総合戦略」の政策体系を見直し、4つの基本目標と2つの横断的な目標の下に取り組み。</p> <p>【4つの基本目標と2つの横断的な目標】</p> <p>※宮崎市の「第2期計画(素案)」の『基本的な考え方』に、「多様な人材の活躍推進」を追加。</p> <p>国の第2期計画「生涯活躍のまち」 「誰もが活躍するコミュニティ」というコンセプトの下、横断的な目標1において、分野横断的なまちづくり施策として位置づけ。</p> <p>※宮崎市の「第1期計画」の主要施策に記載していたCCRC関連の記載を、「第2期計画(素案)」では削除。</p>